

令和 8 年 7 月 1 日

関係者 各位

社会福祉法人^{恩賜}済生会支部
三重県済生会明和病院
院長 富本 秀和

病床適正化について(お知らせ)

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、当院では地域医療構想および診療報酬制度の趣旨に基づき、病床機能の適正化(病床数の再編)を進めることとなりました。下記のとおり地域一般入院基本料の病床(34床)について、地域の医療需要の変化や患者構成の推移、人口減少の動向などを踏まえ、療養病棟入院基本料の病床(20床)へ転換いたします。

回復期リハビリテーション病棟を含むその他病棟には変更ございません。

記

病棟区分	6月30日まで	7月1日より
回復期リハビリテーション病棟	180床	180床
地域一般入院病棟	34床	0床
療養病棟	0床	20床
障害者施設等入院病棟	50床	50床
	264床	250床

本転換については、以下の目的に沿って実施するものです。

- 地域の高齢化に伴い増加する慢性期・長期療養ニーズへの対応強化
- 急性期医療の集約化という国の方針に沿った地域医療構想の実現
- 患者さまの状態に応じた適切な医療・療養環境の提供
- 医療・看護体制の最適化による安定した病棟運営の確保

なお、今回の病床再編に伴い、地域の医療機関と連携を維持しつつ、当院は包括期医療・長期療養支援の役割をより一層強化してまいります。

引き続き地域の皆さまに安心して医療を受けていただけるよう、職員一同、より良い医療提供体制の構築に努めてまいります。

ご理解ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

以上